



Member of
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



朝風

教育目標 自立 貢献
～ 夢大きく 共に学び 新たな時代をつくる ～

令和4年度
学校報No.34
令和5年2月15日
大仙市立
大曲南中学校



※HP随時
更新しています

◇藤木昭和57年会の梵天来校

1月31日（火）、藤木昭和57年会の梵天が来校しました。恒例により3年生が玄関で迎えました。口上、梵天唄、お祓いと続く儀式の後で、3年生がお礼の梵天唄を披露しました。地域に伝わる大切な伝統行事ですが、人口減少のため実施が危ぶまれているということも事実のようです。伝統行事の持続可能性も考えなければならぬ時代になっています。今の3年生が42歳の厄年になった頃、どのような形で継承されてるのでしょうか。



◇「50年後のエコハウスを設計しよう」

12月5日（月）、1年生は旧本郷家で「昔の建物」について学びました。2月3日（金）には、前回と同じやまと建築事務所代表松塚智宏さんを講師に迎え、「未来の建物」について考えました。「エコハウスを設計しよう」という課題に挑戦しました。

4グループが一生涯考えた未来のエコハウスは素晴らしいものでした。例えば二酸化炭素をエネルギーに変えて利用する家（これは植物に似ています）、火山の噴火で出た溶岩をもエネルギーとして利用する家など、大人では考えつかないアイデアに富んだものが提案されました。

今日の学習をとおして、「持続可能な社会をつくるためにはどうしたらよいだろうか？」ということをよく考えることができました。家や家のまわりのエコじゃないところを探し、そこからエコハウスをチームの人と話し合ってきました。また、「自給自足」というテーマで今まで学習してきた食品のことにも関連付けて考えることができたのでよかったです。日本は世界の先進国の中でも遅れているという現状は、技術もトップレベルなのにもったいないなと思いました。私は将来医療関係者になりたいと思っているので、SDGsの目標を達成するために、誰でも平等に医療を受けられる世界にできるようがんばりたいと思います。（武部 希空）



◇たくさんのメディアに取り上げられています

第23回環境美化教育優良校等表彰最優秀賞文部科学大臣賞受賞や、あきたSDGsアワード2022の受賞が、たくさんのメディアに取り上げられています。特に業界紙には、詳しく掲載されています。全国の関係者が本校の取組に注目しています。



環境新聞（2月1日）



食品新聞（1月27日）



食品産業新聞
（1月26日）



帝国ニュース秋田県版
（2月13日）

※詳しくはHPをご覧ください。
ただし、閲覧はできませんが現在事中です。

プレスリリース、ニュースリリース配信サービス「PR TIMES」
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000038378.html>

◇自分の力を信じて…

高校入試の最終出願状況が発表になりました。あとは本番で普段の実力を出し切るだけです。これまで幾多の困難を乗り越えてきた3年生ですので、本番でもきっと冷静に自分の力を発揮できると思います。まずは残された期間、健康第一に過ごし、身体も心も万全な状態で3月7日を迎えてほしいと思います。3年生の健闘を祈っています。